

科目名 (英文表記)	<b>統合科目Ⅲ (グローバルマネジメント)</b> (Integrated Subjects Ⅲ)		
科目区分	発展科目	単位数	2 単位
担当教員名	李 濟民 (非常勤講師)	ナンバリング	MBA_E_IS 6331
研究室番号	—	研究室電話番号	0134 27-5290
Eメール・アドレス	ri@res.otaru-uc.ac.jp		
<b>授業の内容及び方法：</b> 次頁以降に記載			
<b>授業の目的：</b> グローバル化に対応しながら持続的な競争力を発揮していくためには、競合他社と比べて革新性や社会性の視点からユニークな経営戦略を樹立し、それを実行していくための組織力が必要になる。そこで、日欧米を代表する世界的な「勝ち組企業」が展開する革新的な経営戦略や組織構造の再編成等をできるだけ多くの事例を通して、体系的に学ぶことが本科目の目的になる。 具体的な到達目標としては、 <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> トランスナショナル・マネジメントについての最新理論を原文で読解する</li> <li><input type="checkbox"/> 経営学の最新用語を英語と日本語の両方で理解する</li> <li><input type="checkbox"/> 世界的な企業の事例を各モジュール必ず一つ取り上げてグループワークを通して議論することで、日本企業のグローバル化対応についての理解を深める</li> </ul>			
<b>使用教材：</b> Bartlett and Beamish, <b>Transnational Management: Text and Cases in Cross-Border Management</b> (第8版、英語)をメインテキストとし、必要に応じて資料を配付する。			
<b>成績評価の方法：</b> 事前・事後課題：30% 授業への参加（発表、ディスカッションなど）：30% 小テスト2回：40% なお、評価に不服のある場合には、不服申立書（任意）を以て、アントレプレナーシップ専攻教務委員会委員長に申し出てください。			
<b>履修上の注意事項：</b> 本科目は文部科学省からの委託事業「人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業」における神戸大学・和歌山大学との共同プログラム「地域/社会課題を解決する対話型ビジネス価値共創人材養成のための価値創発から社会実装までの一貫教育プログラム」の適用科目の一つであり、3カテゴリーのうち価値創発科目群に属します。なお、本プログラムを終了するためには3カテゴリーから1科目以上を履修し、合計10単位以上を習得する必要があります。			